

上下水道局だより

No.17

発行 令和5年4月1日

〈特集〉

みずからできるSDGs

持続可能な開発目標「SDGs」
この先もずっとこの地球で暮らしていくために、世界中で掲げた目標です。

「SDGsと耳にする機会も増えてけど、何をすれば良いのだろう?」

小さなことかもしれないけど、私たち一人ひとりが取り組めることはたくさんあり、そのちょっとした意識が大きく社会を変えていきます。生活に欠かせない水(みず)から考え、自ら(みずから)行動するきっかけとなるよう、世界の状況やご家庭で取り組むことのできる活動をご紹介します。



6 安全な水とトイレを世界中に



11 住み続けられるまちづくりを



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



14 海の豊かさを守ろう

令和5年度 予算の概要

お客様にご負担いただく使用料を必要最低限にし、また世代間での費用負担の偏りをなくすために、施設の長寿命化など効率的な事業運営に努めています。

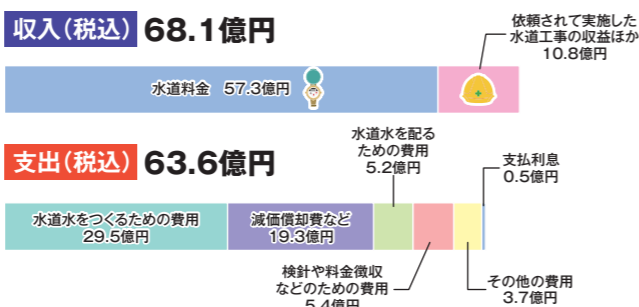
水道

水道事業では、安定的に水道水を供給するため、水道管の耐震化や老朽化した施設の改良更新を行います。また、施設の修繕などの維持管理を行います。

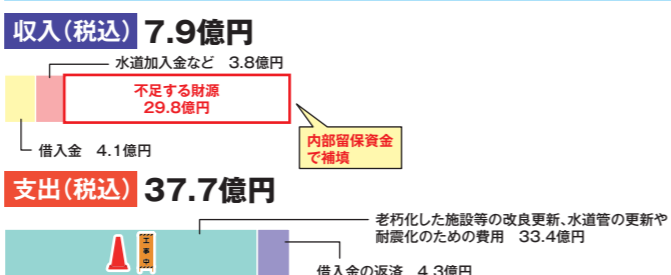
主な取り組み

- 水道管の耐震化……………17.7億円
重要給水施設へつながる管路の耐震化を行います。
延長：7,023m
- 配水管整備……………1.8億円
老朽管路・漏水多発管路の更新を行います。
延長：1,613m
- 水道施設の整備……………4.8億円
高山配水場電気設備工事や長楽加圧所設備改良実施設計業務などを実施します。

●水道水をお届けするための収支(収益的収支)



●水道施設をつくるための収支(資本的収支)



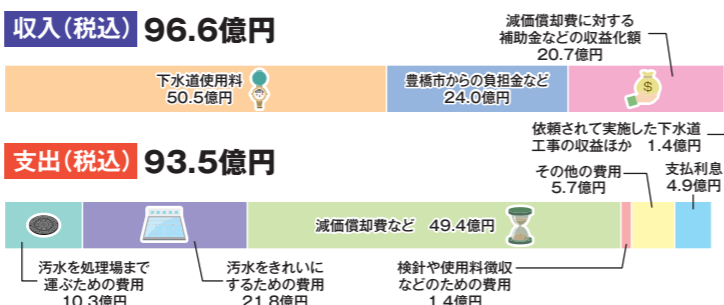
下水道

下水道事業では、生活環境の向上や公共用水域の水質保全のための汚水整備や、市街地の浸水対策として雨水整備を行うとともに、安定的な下水処理を継続するため、老朽化した施設の改良更新や地震対策などを進めます。

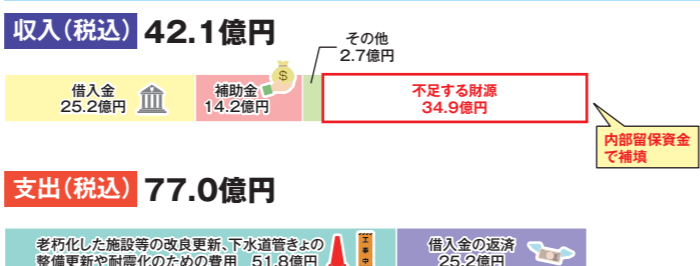
主な取り組み

- 拡張事業……………8.3億円
牛川地区、橋良地区、吉田方地区の汚水管きよや、下地排水区の雨水管きよを整備するほか、新たに東三ノ輪地区の基本設計に取り組みます。
- 再整備事業……………33.5億円
管きよやポンプ場の耐震工事、老朽化した管きよの更生工事や機械の更新等を実施します。

●汚水や雨水を処理・排水するための収支(収益的収支)



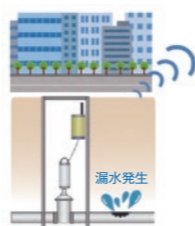
●下水道施設をつくるための収支(資本的収支)



最新トピック

2022 MCPC Award ユーザー部門グランプリ&総務大臣賞を受賞!

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC)が主催する「MCPCアワード2022」において、本市が導入している重要水道管路を遠隔監視するシステム(市内28か所設置)が、モバイル活用によるIoT/AI分野での「業務効率化」等の成果を上げた事例として評価されました。このシステムの導入により、点検が困難な場所でも漏水を迅速に発見することができます。



「上下水道局だより」についてのご意見や感想をお待ちしています。

豊橋市上下水道局 総務課
〒440-8502 豊橋市牛川町字下モ田29-1
TEL(0532)51-2702
U R L ● <https://www.city.toyohashi.lg.jp/water/>
E-mail ● water@city.toyohashi.lg.jp



上下水道局
ホームページ